

# Yamaha News

ヤマハニュース 1994 No.368  
APRIL

4 月号



特集 ■ アプリオ導入成功店研究 第2弾

## 春のテーマは「新規」獲得!

# アプリオ導入 成◊功◊店

第2弾

研究丸





「バブル崩壊後は、目に見えてお客さんの財布の紐がきつくなりました」と話す鈴木店長。金額にシビアになったお客さまには、こうした実利的なサービスが好評だ

アフリオを主軸にスーパーJOG-IN、ポシエ、スタンダードJOGが揃い踏み  
オールヤマハのスクーター商品群で全体需要を拡大する  
YOU SHOP BELLさん  
東京都練馬区 / 鈴木 治店長

# 春のテーマは「新規」獲得!!

テレビCMのオンエア、人気の中山雅史選手のキャラクター起用、そしてなにより高い商品性で発売直後から順調な売れ行きを見せるJOGアフリオ。「これでいいのだフェア」も好評で追い風いっばいの滑り出しだが、ヒットモデルの立場を確立するためにどうしても欠かせないのが新規、特にヤング層の支持だ。前号では代替促進の成功店を探究してみたが、今回は新規獲得にスポットを当ててみた。

## 新規比率は40パーセント あせらずジックリ取り組みたい

免許年齢到達人口が年毎に減少し、一方では原付実技講習が義務化されるなど、ますます厳しい環境に置かれた原付市場。一般に代替・増車6割、新規4割といわれるように、代替中心の市場として安定した感さえ受ける。  
前号で紹介した「YOU SHOP マキ」さん（大阪府堺市）でも、代替促進キャンペーンは大成功を納めたものの、新規

獲得のアプローチとなると？マークがつき、実際どんな活動をしたらいいのか模索しているという。こうした中で「町でスクーターを見ない」「若い人たちが乗らなくなった」とご商売に不安を感じている販売店さんも多いはずだ。根は想像以上に深い。

今回お訪ねした「YOU SHOP BEL」さんの悩みもここにあり。元来鈴木治店長の年齢も手伝って若いお客さまに人気のあった同店も、ここ数年で来店者の平均年齢がグンと上がってしまっ

た。もちろん新規獲得のためにお店ぐるみでさまざまな活動を試みてきたが、これといった決め手はいまだに見つからないという。

「若い人の人口そのものが減っていると、原付実技講習のことか原因はいろいろ考えられますが、やっぱり一番は10代のコ、特に高校生がスクーターにステイタシーを感じなくなったことでしょうね。スクーターに乗ること自体がカッコ悪いというコもいるくらいですから……」と、鈴木店長の口調も重い。

YOU SHOP BELL  
東京都練馬区大泉学園町1-5-8 ☎03(3922)2864



都心から電車で約20分ほどの住宅地に立地。創業35年を間もなく迎える老舗だが、4年前に店舗を新装し、また2代目の治店長が店を切り盛りするようになり客層が若返った。経営の安定を狙って用品の販売、サービス部門の収益率アップを主眼に地域密着型のご商売を展開する。

新規のお客さま  
JOGアプリオ  
を選んだ  
ワケ

相川里織さん

主な使用用途：  
● 駅までの通勤  
● 買い物

## 21歳・会社員・女性は… 「スタイルで決めました!!」

アパートから最寄りの駅まで約2キロ。入社してから一年間はバスを使っていたのですが、この2月からスクーターで通い始めました。スクーターの便利ところは、バスと違って途中で寄り道できることです。ひとり暮らしをしているとクリーニング屋さんとか銀行とか、結構寄るところがあるんですよ。「ふと、スクーターがあったら便利かな」と思って一番近いバイク屋さんに行ったんです。



お店でいろんなスクーターを見てその中からアプリオに決めたのは、一言スタイルがかわいかったからです。なんとなく犬っぽい感じがしません? しかもお店の人に「これが一番新しいモデルです」って言われてスグに決めました。初めてのスクーターですけど、大満足しています。

ところが、販売台数に新規の減少が大きな打撃を与えているといえはそうでもない。確かに微減の傾向は見られるが、その分、代替のペースが上がっているため、全体としてはほぼ横バイの実績を残している。鈴木店長が「新規の取り組みは、慌てず腰を落ちつけてジックリやりたい」と涼しい顔で言えるのも、こうした代替好調の背景があつてこそだろう。

**用品充実で新規の獲得を  
サービス充実で代替の底上げ!!**

「正直に言いますとね、うちではアプリオのお客さんで新規を増やそうという気持ちはないんです。ヤマハの専売店として、現状であるラインナップ全体を見渡しながら、それぞれのモデルに役割を与えていきたいと思っています。

いくら少なくなつたと言ってもスーパーJOGで指名買いの高校生は後を絶ちませんし、買い物中心ならボシエ、コストパフォーマンス重視ならスタンダードのJOGと、ヤマハにはバリエーションが揃っているわけですからね。もちろんアプリオを政策的にプッシュしてはいますけど、大切なのは全体の数を落とさないこと。新規をとつてもそれは同じだと思えます」

では全体の販売台数を目減りさせず、

その中で新規の割合を増やしていく具体的な活動は? 同店では二つの方を現在実行している。

そのひとつが用品在庫の充実。店内にはヘルメットをはじめ、ケミカル、盗難防止グッズ、ドレスアップパーツなど、ところ狭しと展示されている。一見すると専門店にも負けない品揃えだ。現在は用品セール開催中で一段と華やかな店舗がなされている。

そしてもうひとつがサービス部門の充実である。点検の徹底による来店機会拡大はもちろん、エンジン出力の測定機などを導入して数字で見せるサービスを行なうようになった。

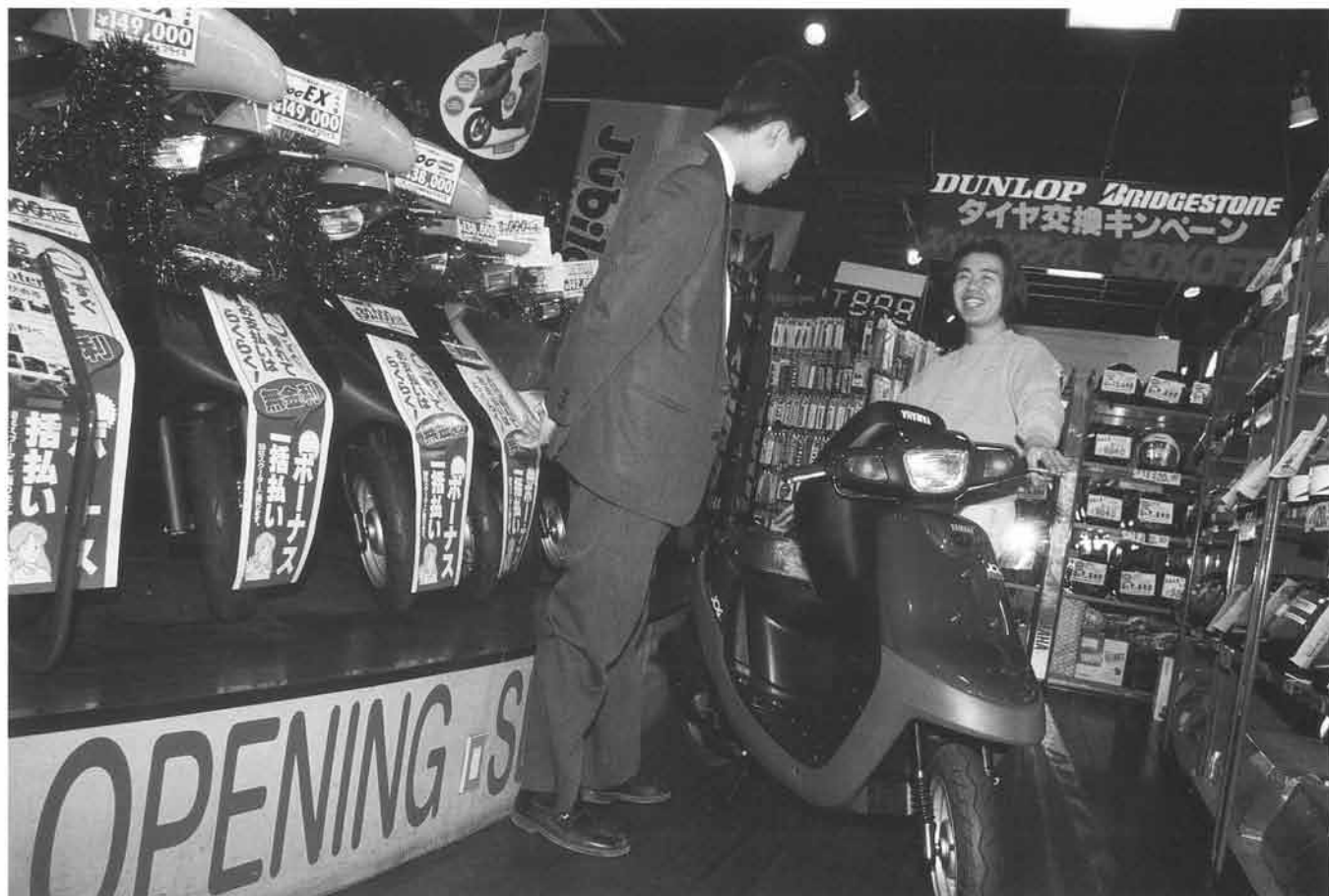


お店の重点政策として始めた用品の充実は、意外なところでも効果を見せた。そのひとつが飛び込み客の増加だ。新規獲得のカギとなりそう。現在は春の需要期ということもあり、用品キャンペーンを実施中





## アブリオ導入成功店研究 第2弾



「アブリオのお客さんは、1回の来店じゃ決まらないのが特徴ですね。目か肥えているのか、カタログを持って帰って検討し、次回の来店時に成約というパターンが多いようです」と鈴木店長（右・29歳）。左はアブリオのオーナー原田さん。「何台もスクーターに乗ってきたからアブリオの良さはよくわかります」と満足顔

「まず用品の方ですが、特に高校生のお客さんは、ステッカー一枚買うんでも一人じゃ来ない。なぜが大勢で来るんですよ。その中から新しいお客さんが生まれることもありますし、用品自体の売り上げだってバカにできないもんですよ。それに用品を置くようになって店内が明るくなりました。お客さんに聞いても入りやすいと好評です。」

「商売やっていると本体の販売ばかりに気を取られてしまいますけど、お客さんの立場になればお金を払ってものを買うという点で、本体も用品も変わらないんですよ。トータルで15万円前後が平均の予算だとしたら、その範囲でヘルメットまで揃えてあげる。たとえ本体の価格競争で大型店に負けても、必要なアイテムを安価で揃えてあげられればお客さんは必ず満足してくれます」と鈴木店長。実際に用品をフックにした販売は、大きな成果をあげているという。

一方サービス部門の充実だが、「こちらは新規に頼らない商売をするための考え方です。出力測定機で数字を見せた上で、「そろそろ買い替えを考えたいかがでしよう」とすすめるとお客さんも納得してくれます。代替のペースが上がっているのはこうした活動の積み重ねだと思えますよ」

### 乗車経験のない新規客には 数字で機能を比較してもらおう

鈴木店長にアブリオ拡販の極意をお聞きする前に、同店でいち早くアブリオを購入した原田弘幸さん（28歳・会社員）

### YOU SHOP BELLさんの

『どの商品にも似てません』



アブリオの最大の武器は、この丸っこいデザインだと思います。もちろんこのデザインが売れ線かといえませんが、どのスクーターを見ても同じカタチと不満を持っているお客さんは少なくありません。「ヤマハだけの個性です」というすすめ方はアリだと思います。基本的にこのセールストークは、女性のお客さんに効くようですね。

### 実践セールストーク



新規のお客さま  
JOGアプリオ  
を選んだ  
ワケ

小川佑さん

主な使用用途：

- 通学
- 友人宅への手段

19歳・学生・男性は…  
「総合力で決めました!!」

仲のいい友達の中でクルマを持っていないの、僕だけなんです。もちろん免許はありますけど、アルバイトだけじゃクルマは買えませんからね。みんな親に買ってもらってるんですが、ウチは言っても無駄ですから…。

正直に言うと、この歳になってスクーターに乗るのってカッコ悪いんですよ。かと言ってクルマは買えないし、電車じゃ身動き取れないからしかたなくって感じてですね。

本当は中古車を探そうとして2軒のバイク屋さんに行ったんですが、中古のスクーターってないんですよ。で、2軒目の店で「程度の悪いのを買うなら思いきって新車にしたら？」ってすすめられて、ローンで買うことにしました。

アプリオを選んだのは、カタログを見比べて総合力が一番便利そうだったからです。JOGってブランドに信頼感があつたのも大きなポイントです。

に購入動機をうかがってみたい。  
「モーターショーで初めて見たんですが、第一印象はキレイな塗装だなということ。それにこのデザインなら私の年齢でも恥ずかしくない。決め手になったのはこの2点です」  
しかし実際に使い始めると、予想以上の機能性に驚いたという。  
「まずタンク容量と燃費です。家から駅まで約2・5キロあるんですが、毎日この距離を往復して給油は3か月に4回のペース。しかもメーターがきわめて正確なので、本当に重宝しています。それとやはり積載性ですね。たかが通勤といったって、カッパやワイヤーロックは積んどかなくちやいけないし、通勤用のバッグだって小さくはないですからね。これだけ積んで帰りにはコンビニにも寄れるんですから、いままでのスクーターでは



店頭でズラリと並んだJOGアプリオ。全色ディスプレイしているのはもちろん、在庫を切らさないように店内の陳列台にもストック。「店頭在庫は看板、特に春先は数が勝負です」という

考えられないレベルだと思います」  
一方、原田さんにアプリオをすすめた鈴木店長は、「原田さんなんかはスクーターを乗り継いでますから、アプリオの良さがよくわかるんですよ。基本的にアプリオという商品はユーザーの要望をフルに盛り込んだモデルなわけだし、それがウリのスクーターなんです。だから代替のお客さんには非常にすすめやすい。ところが新規のお客さんは比較対象がないし、スクーターの使用の中で不具合を感じたこともないわけですよ。そんな方にいくら口で説明しても理解して頂

YOU SHOP BELLさんの

『信頼のJOGの新型です』



TVコマーシャルのおかげか、アプリオの商品名は浸透しつつあるようです。ただ、残念なことにJOGシリーズのバリエーションであることは、あまり認知されていないようですね。JOGというネーミングは長い間培ってきた信頼感のあるものですから、どうにか接点を持たせたいと思っています。アプリオじゃなくて、JOGアプリオ。アプリオはJOGのニューモデルであることを強調しています。

実践セールストーク

けないと思うんです。ですからとにかくカタログを持って帰って検討してもらって理解してもらおう。これしかないでしょうね」と控えめだが、それでも複数の新規客を掴んでいるのだから、効果は高いのだろう。  
中山雅史選手を起用したCFが3月いっぱいオンエアされ、一気に知名度を高めたJOGアプリオ。ヤング層の支持もにわかに始めていることから、10代の構成比も今後高まってくるはずだ。

# NEW Model

## ヤマハスクーター アクセシ

YA50: ¥162,000  
YA50D: ¥169,000  
YA90: ¥199,000

(北海道、沖縄および一部地域を除く)

YA50 ブラックメタリック2

(他にコンペティションシルバー)



YA50D ボルドーレッド

(他にブラックメタリック2、ダークグ  
レイッシュブルーメタリック1)



YA90 コンペティションシルバー

(他にブラックメタリック2、インペ  
リアルブラウン)



ニューグラフィックで登場  
定番スクーター・'94モデル  
4月8日揃って発売!

好評の車体基本色はそのままに、どの機種もより都会的でアクティブなグラフィックをまといました。さらに雨やホコリからロック機構を守るスライド式キーキャップ付燃料タンクキャップを装備するとともに、シートボトムの色変更、シートの“玉ぶち”廃止など、よりファッショナブルで機能的に生まれ変わりました。

## ヤマハスクーター ジョグスポーツ90(CY90Z)

¥175,000 (北海道、沖縄および一部地域を除く)

ブラック2



シルキーホワイト



'94ヤマハトレール

# DT200WR

¥435,000

(北海道、沖縄および一部地域を除く)

パーブリッシュホワイトソリッド1 /  
ディーバイオレットソリッド1



ディーバイオレットソリッド1 /  
リニッシュブルーソリッド1

## NEW Model

スーパートレール2機種  
スタイリッシュに変身!

4月8日発売

圧倒的なオフロード走破性と“リアルエン  
デューロ”と呼ぶにふさわしいタフな走りで、  
高い人気を集める「DT200WR」。

十分なオフロード性能に加え、市街地での  
快適性をも加味した幅広いシチュエーション  
での乗り味が好評の「DT125R」。

コンペティションモデル「YZ」直系の血  
を引く両モデルが、スーパートレールの印象  
を一層際立たせて登場です。



'94ヤマハトレール

# DT125R

¥345,000

(北海道、沖縄および一部地域を除く)

パーブリッシュホワイトソリッド1 /  
ディーバイオレットソリッド1



ディープバイオレットメタリック



4月8日  
発売

さらに、アメリカン

ヤマハスポーツ **XV400** ピラーゴ Virago

¥575,000 (北海道、沖縄および一部地域を除く)

アメリカンテイストあふれるホースバックライディングと心地良い鼓動を奏せる空冷4サイクルVツインエンジンで人気を集める「XV400ピラーゴ」に、外観クオリティを大幅にアップするマイナーチェンジを施しました。

主な変更点は●クロームメッキ仕上げの大型アルミ製シーシーバーの採用●ニューデザインのフラッシュャーレンズ、テールランプ●メーターまわりのデザイン一新●異径2ポットキャリパー採用のフロントブレーキなどです。

どうぞ、幅広いお客さまにご案内ください。



ニューブラックブルー



### ユーティリティ・アップ! XJR400/1200用ツインバッグ

¥22,000

(部品番号: 90793-61047〔400用〕  
90793-61048〔1200用〕)

サイズ: 410×310×160<sup>mm</sup>×2個  
(左右)

材質: ナイロンオックス+PV  
Cコート

専用設計のため、車体各部をキズ付けずジャストフィット。荷物の出入れや脱着への配慮はもちろん、高速走行時の風圧によるバッグの浮きやタンデム走行時の快適性も考えました。本体とセットで、ぜひおすすめください。

## NEW Products

### おしゃれにトランスポート タイダウンベルトセット

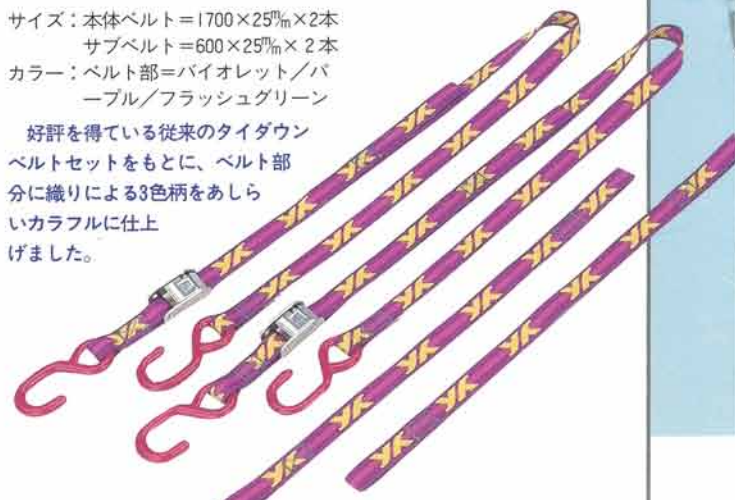
¥4,500

(Yタイプ)

(部品番号: 90793-66176)

サイズ: 本体ベルト=1700×25<sup>mm</sup>×2本  
サブベルト=600×25<sup>mm</sup>×2本  
カラー: ベルト部=バイオレット/パ  
ープル/フラッシュグリーン

好評を得ている従来のタイダウン  
ベルトセットをもとに、ベルト部  
分に織りによる3色柄をあしら  
いカラフルに仕上  
げました。



## 快適さ標準装備

ヤマハヘルメット

# Alize-AC

アリゼ

¥32,000

規格：JIS-C種

サイズ：S、M、L、XL

カラー及び部品番号

●ブラック2：90791-2649/W/M/L/X

●クリスタルレッド：90791-2650/W/M/L/X

●シルバー：90791-2651/W/M/L/X

軽量、高強度を両立させた“スーパーFLEX-FRP複合積層構造”に加え、多段曲面シールド、ダイキャスト製ワンタッチあごひも、そしてコンピューターを駆使した通風構造（ダイレクトベンチレーション・システム）と、数々の先進装備で人気を集めるアリゼに、完全脱着内装を装備した「アリゼAC」が加わりました。ACの意味はエアチャンネル。内装内に風の通路を設け、画期的な涼しさを実現しました。



## スーパーレーシング

ヤマハヘルメット

# Gibson YX-WR

ギブソン

ダブルアール

群を抜く軽さと高いフィット感、数々の快適装備で好評のヤマハオフロード用ヘルメット“ギブソン”に、レース専用モデル「ギブソンWR」がラインナップされました。

ハードな走行にも疲れの少ない超軽量帽体には、被ったままでエンジン調整ができるほどの通音性を持つ“サウンドスルーパット”を装備する他、後部補強とエアアウトレット効果を高めたウレタン製パーツを追加。フルフィット内装も完全脱着式としました。また“あごひもストッパー”“ゴーグルクリアランス”“エアスクープ”なども新たに採用しました。

¥33,800

規格：JIS-C種 MFJ公認

サイズ：S、M、L

カラー：ホワイト

部品番号：90791-3013/W/M/L



## INFORMATION

### Y.E.S.S.

#### 新たに2カ所が加わって69軒 ますます充実『特選宿泊施設』



プチベンション マリールウ

夜、やっととり着いた宿でつくづくひと時はツーリングの醍醐味のひとつ。宿選びはじっくり慎重にやりたいものですね。

そこでY.E.S.S.では、ライダーが安心して泊まれ、しかもいろんなツーリング情報やサービスまで受けられる宿を厳選。「Y.E.S.S.特選宿泊施設」として、これまで67カ所をみなさんにご案内していますが、今回さらに2つの宿が加わりました。

全国各地に広がる特選宿泊施設をうまく使って、すばらしい旅をお楽しみ

ください。

- Y.E.S.S.特選宿泊施設・新規追加分  
『プチベンション マリールウ』  
群馬県沼田市上発町玉原高原  
☎0278-23-9751  
料金/8500円(1泊2食付き)  
特典/上記の30%オフ  
『キロロリゾート・ホテル ピアノ』  
北海道余市郡赤井川村字常磐128-1  
☎0135-34-7100  
料金/9000~15000円  
特典/上記の30%オフ  
※冬期をのぞく

## SERVICE

#### 春の需要期はサービス繁忙期の始まり 受入態勢は万全ですか？

待望のニューモデルが続々と登場し、お客さまの動きも日ごとに活発化してきた今日このごろ。いよいよツーリング、モータースポーツに最適な季節がやって来ました。

これからお客さまの走行距離が伸びるにつれて、メンテナンスや点検、修理といった技術サービスも忙しさを増してくるはず。工具や器具はちゃんとそろっていますか。故障してたりしませんか。入庫から納車まで滞りなく進められる管理体制に不備はありませんか。今のうちにもう一度チェックして、慌てずに済むよう準備しておきましょう。

特に、サービスマンの技術力は急に身につくものではありません。しっかり基礎から学び、経験と学習を積み重ねていくことが必要です。「YTSヤマハ二輪車講習会」を利用して、より一層のスキルアップをお願いします。

#### ●YTSヤマハ二輪車整備士講習会

月	4月	5月
北海道 ヤマハ		
ヤマハ 東北		
ヤマハ 東京	B 2M 12-14	B 4M 24-26
ヤマハ 中部		
ヤマハ 関西		B 2M 24-26
ヤマハ 中国		
ヤマハ 四国		
ヤマハ 九州		

B/ベイスニック 2M/2サイクルマスター 4M/4サイクルマスター D/ドクター  
※都合により、開催変更および中止となる場合があります。また、ベイスニックは換点開催ですので、日程のないものは各営業所へお問合せください。

## SALES

#### 深く体感!『TT250Rレイド』の世界 ご利用ください『モニターキャンペーン』

3月27日、昨年東京モーターショーで話題を集めたTT250Rレイドがデビューしました。オフロードファン、ツーリングファンには大いに気になる1台。店頭でもお客さまの対応に忙しい日が続いていることと思いますが、やはりこのモデルをよく知って頂くには100のことばを尽くすよりじっくり乗ってもらうのが一番です。

そこでヤマハでは、通常の店頭試乗

会よりずっと自由に、たっぷりTT250Rレイドの走り確かめられるモニターキャンペーンを企画しました。スポーツ店のみなさんには、モニター車をご用意いただき、各種告知ツールと合わせて店頭を盛り上げ、拡販にお役立てください。

#### キャンペーン告知POP



キャンペーン告知DM(シールハガキ)

## AD

#### 4月のヤマハ提供番組

#### ■ヤマハONアンドOFF

陸と海、2つの大きなフィールドを舞台に展開するすばらしいヤマハワールドの数々をご紹介します。

巧みなカメラワークを駆使した美しい映像と選び抜いたBGMで、話題性に富んだテーマをスポーツマインドたっぷりお届けします。

テレビ北海道テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知テレビせとうち、ティー・エックス・エヌ九州/毎週土曜日18時30分から18時45分。静岡放送/毎週日曜日24時40分から24時55分。東北放送/毎週土曜日24時45分から25時。テレビ新広島/毎週木曜日24時50分から25時05分。

- ▶4月2日(マリン編)  
『米川宏一さんとマリンジェット』
- ▶4月9日(MC編)  
『太田潤スペシャル・バイクと野外料理』
- ▶4月16日(マリン編)  
『太田潤スペシャル・ボートと野外料理』
- ▶4月23日(MC編)  
『石堂夏央・オートバイ少女』
- ▶4月30日(マリン編)  
『ジュニアセイラーたちのヨット甲子園』

#### ■'94世界グランプリロードレース

昨年、原田哲也のGP2チャンピオンという、すばらしい成果を得たヤマハは、今年も強力なマシンと才能あふれ

るライダーを擁し、世界GPにチャレンジします。

GP2の連覇はもちろん、GP1の王座奪回、プランニューTZ125の活躍が期待されるGP3など、各クラスにわたって話題も盛りだくさん。1戦たりとも見逃さない、スーパーバトルにご期待ください。

TXN系列全国ネット・毎週日曜日24時30分から25時25分。

#### ■オリジナルコンサート

私たちの創った世界 世界各国で精力的に活動が続いている(財)ヤマハ音楽新興会「ヤマハ音楽教室」。そこで育った世界の子どもたちによる自作自演のコンサート模様をお届けします。

日曜の朝をすがすがしく彩る新鮮な音楽の響きをゆっくりとお楽しみください。

テレビ朝日系全国ネット・放送日/毎週日曜日。放送時間/7時30分から8時。

#### ■ぼっぶん王国(ラジオ)

#### ミュージックスタジアム

10代の音楽フリークを対象としたアマチュアリズムたっぷりのラジオ番組です。毎週月曜と火曜、それぞれ切り口を変えた楽しい企画で、アマチュアバンドを応援します。ニッポン放送他16局ネット。

## 思いやりの心をありがとう！ ナイスライド募金453万円を贈呈

お客様や販売店のみなさまのご理解、ご協力をいただきながら'89年以來続けてきた、目の不自由な方に盲導犬を贈ろうという「Y.E.S.S. ナイスライド募金」は、昨年一年間で452万7853円が集まりました。

今回集まった募金は、2月24日、東京で贈呈式を行い、ヤマハ・MC営業部長鈴木康正より(財)日本盲導犬協会の金井久夫常務理事に手渡され、金井理事からは「みなさまの支援のもと今後も盲導犬の育成を通じて視覚障害者の社会復帰に努力します」と、感謝のこたばをいただきました。

また、このキャンペーンに多大な協力を行なって同協会から感謝状を受けたYOU SHOPアイドルの澤田正美社長は、後日「主催するミニバイクレースを通して、たくさんの方々に協力いただいたおかげです。こうした活動の積み重ねがモーターサイクルやライダーのイメージアップにつながるべし」と語り、今後の支援活動に強い意欲をのぞかせていました。



過去5年間の募金合計金額は、これで2728万6722円となった

## 氷を溶かす!? 熱き戦い ATVサロマ湖カップ'94賑やかに開催

北海道佐呂間町といえば、夏はツーリングを楽しむ内地のライダーで賑わうところ。しかし、一旦厳しい冬を迎えるとオホーツクから流水が流れ着き、自慢のサロマ湖も結氷してし

まう土地柄です。そんな佐呂間町に開拓の跡が入って今年でちょうど100年。町ではさまざまな記念行事が予定されていますが、3月6日に開催された恒例の「ATVサロマ湖カップ'94」も例年以上の盛り上がりを見せました。

氷上レースとして有名なこのイベント、今年は過去最高の約300人がエントリーしましたが、残念ながら競技中に氷が溶け始めるハプニングが発生。主催者側の判断により、耐久レースの時間を短縮するという結果となりました。

町の開基100年を祝う町民の気持と、参加者の熱い戦いが氷を溶かしてしまったのかもしれない。



「まっすぐ走るだけでも一苦労」と参加者に言わしめるほど、氷上はツルツル。いたるところでスピンが起こる



テストを開始して間もなくから、期待通りのポテンシャルを発揮した「ティレル・ヤマハ022」。ドライバーは若いマーク・ブランデル(左)と片山右京のふたり



スなまとまりを見せるマシンですが、優れた空力特性を持つシャシーとパワーアップしたエンジンのコンビネーションはすばらしく、テスト4日目でもブランデルが昨年のイギリスGP予選6〜7位にあたるタイムを記録するな

ど、3月27日の開幕戦(ブラジル)に向けて仕上がりは順調です。ブラジル、岡山・T1と続く序盤戦、どんなパフォーマンスを見せてくれるでしょうか。

## 原田哲也・チャンピオンへの軌跡を ドラマチックにまとめたビデオ新発売

衝撃の開幕戦優勝から鈴鹿、ヨーロッパ各地での激戦を経て、最終戦のみことな逆転優勝でチャンピオンを決めた原田哲也。すでに今年、連覇に向けて新しいシーズンのスタートを切りましたが、その切れ味鋭い走りや手に汗握るバトルは、今も思い出すたび変わらぬ興奮を甦らせてくれます。

ここに紹介する2本のビデオは、どちらも原田選手のレースを克明にたどり、さまざまなインタビューやコメントを交えながらチャンピオン獲

得にいたる軌跡、速さの秘密を浮き彫りにしたドキュメント。それぞれ切り口や手法、物ごとのとらえ方に特徴があり、原田ファンならぜひ2本そろえて観たい作品です。

■原田哲也・ウイニングラン  
Numberビデオ/文藝春秋社  
¥2980/VHS/58分



■The Harada  
BGMビクター  
¥4800/VHS・LD/40分

## 熱戦続く AMA選手権モトクロス SX、ナショナルともに 出足好調

世界選手権や全日本選手権に先駆け、1月15日にキックオフしたAMA選手権スーパーモトクロスシリーズは、早くも中盤戦を迎えています。

ヤマハからは「YMUSレーシングチーム」のジェフ・エミグとマイケル・クレイグがYZ250Mを駆って参戦していますが、なかでもクレイグは好調。第4戦・サンディゴで3位に入ると、第5戦・タンパでは今季初優勝。3月12日、第7戦を終えた時点でランキング5位につけています。

一方エミグは、スーパーモトクロスでやや出遅れたものの、AMAナショナル125ccクラスの開幕戦(3月6日・



クレイグは昨年のランキング7位から大きくジャンプアップを狙う

ゲインズビル)を2ヒート1位・3位の優勝で飾り、絶好のスタートを切りました。

このあとスーパーモトクロスは6月11日まで全15戦、ナショナル125ccクラスは9月4日まで全12戦が行なわれます。

## 次代を背負って羽ばたけ！ 第11期ヤマハ奨学生が卒業

みなさんのお店の将来を担う若い力が、また今年もヤマハ奨学生から巣立っていきました。

サービスマンとして、お店の経営者として必要な技術、知識を身につけ、

これから第一線に加わる期待のルーキーたち。ご商売に新たな活力を生み出し、お客さまの信頼を集める活躍を期待したいものです。

卒業おめでとうございます。



### ■ヤマハ奨学生・第11期卒業生

石垣禎博(石垣商会)  
笠原寿之(笠原自転車商会)  
中山貴稔(上尾サイクルオート)  
宮嶋輝男(YOU SHOP湘南)  
高橋卓也(YSP福生東)

中野年雅(YOU SHOP MIYATA)  
竹内信博(YOU SHOPミソノ)  
林雅和(YSP北神戸)  
山本豊(サイクルショップ山本)  
畑田稔(YOU SHOP畑田)

※順不同 敬称略

## 40歳で海外ラリーに目覚めた男 下出鋼一さんがチャリティー写真展開催

静岡市でバプレストランを営み、オフロードランを趣味とするごく普通のライダーだった下出鋼一さんは、40歳の時海外ラリー(オーストラリアンサファリ)に初挑戦。以来、美しくも雄大で、時にすさまじく苛酷な顔を持つ大自然の魅力にすっかり取りつかれてしまいました。

その後、ロシアラリーに参加したり、昨年はTT600でファラオラリーにも挑戦し、日本人唯一の完走を果たすなどさまざまなフィールドで活躍。

こうしたなかで撮り続けた数々の写真は、下出さんの楽しみながらも苦闘する姿、下出さんが感じた風景を鮮明に写し取っています。

4月8日から、静岡市民文化会館でこの写真展が開かれますので、お近く



の方はぜひお客さまと一緒にご覧ください。入場は無料です。

■下出鋼一・オートバイ国際ラリー  
チャリティー写真展「奇効」

会場：静岡市民文化会館C展示室

日程：4月8日～12日 ※4月11日は休館

後援：ヤマハ発動機Y.E.S.S.事務局

静岡新聞社SBS静岡放送

協賛：静岡フジフィルム㈱



午後の走行時間には、3名の講師がピットを回ってマンツーマン指導

## テクニカルアドバイス&走行会で 125ライダーをバックアップ

昨年、10年ぶりに全日本選手権にカムバックしたTZ125は、加藤義昌のライディングでいきなりチャンピオンを獲得。大きな話題を提供しました。そして今年、いよいよ市販モデルがデビューするにあたり、ヤマハでは3月2日、NA、NBライダー対象「TZ125スクール走行会」を開催しました。

この日、会場となった岡山県・TTサーキットに集まったライダーは28名。整備やセッティングに関する細かなアドバイスを熱心に聞き入り、ノートにペンを走らせていました。さらに午後からは、1時間ずつ2回の走行練習を行ないながら実戦形式のアドバイスもあって、かなり密度の高い内容。参加者は、誰もが自信に満ちた表情を見せていました。

今シーズン、TZ125旋風が各地のサーキットで吹き荒れそうです。

## RACING

### ニューパワー台頭の 全日本ロード250 ポスト原田は誰だ!?

3月13日、いよいよ全日本ロードレース選手権が鈴鹿で開幕。各クラスで熱戦が展開されましたが、休止となった500ccに代わって大会を盛り上げたのはニューパワーひしめく250ccクラス。

表彰台は実績のある宇川、沼田、宮崎に奪われたものの、4位争いが白熱。前田誠司、佐藤雅彦、芳賀健輔の若手3人にベテラン難波恭司を加えたTZ勢、RSの森兼はコーナーごとに体を接触させながら激しいバトルを見せて



終わってみればTZ勢最上位。難波は、若手台頭のなかでもしっかりベテラン健在をアピール

くれました。結局、4位森兼、5位難波の順でしたが、6位にはA級初レースで大健闘した前田が入り、そのあと11位までを佐藤、芳賀、松戸直樹、椿洋、喜久川光の若いTZライダーが占めました。

また、TT-F1から移行したスーパーバイクは、渡米中の永井康友が欠場しましたが、吉川和多留が100マイル(28周)を無給油で走り抜き、予選14位から7位まで順位を上げて観衆を沸かせました。

### 『ティレルーヤマハ』 F1開幕に向け ニューマシンの仕上がりに 手ごたえ十分

今年2年目のチャレンジとなる『ティレルーヤマハ チーム』は、ニューマシン『ティレルーヤマハ022』を3月7日、イギリス・ブランズハッチでシェイクダウン。その後、シルバーストーンに場所を移して精力的に走行テストを行ないました。

このマシンは、新たに加入した鬼才、ハーベイ・ポストレスウエイトのデザインによるもので、エンジンは昨年のV型10気筒、ヤマハO X10Aをさらに熟成して搭載。

アクティブサスペンションなどのハイテクが禁止された今年のレギュレーションに合わせ、非常にオーソドック

# 限られたスペースを 広く見せる

## 車両展示とショールーム演出



店頭での展示スペースは、傷やほりかたがつくためできるだけ新車展示を避けているが、キャンペーン開催時は別。もともと注目を集めるホットコーナーとして活用する

## 四輪ディーラーの手法をヒントに ショールームの狭さを逆利用

ショールームでの商品展示は、お客さまに見栄えよく、しかもできるだけ豊富に見せたいもの。しかし、全車種、全色を並べようとすれば広大な土地が必要だし、せめてスペースいっぱいにと欲ばれば通路さえないのただ物置と化してしまう。限られた店舗スペースでは、そのバランスが難しい。

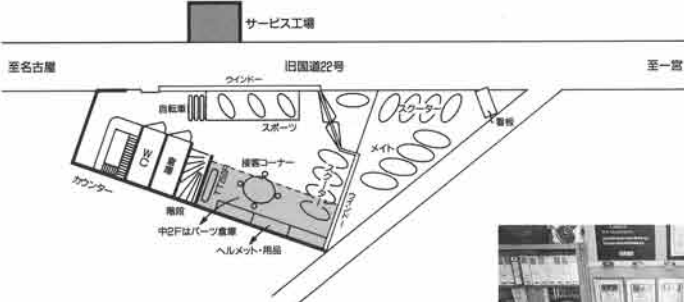
YOU SHOP水野さんの場合は、ショールームにニューモデルを中心としたごく少数の車両しか展示しない、割り切った手法が特徴だ。

ウィンドーに沿ってスポーツ車とスクーターが3〜4台ずつ並び、ほかには壁際の用品棚とフロアの真ん中に接客用のテーブルセッ

トがあるだけ。10坪ちよつとのショールームとは思えないほど広々として見える。

「中途半端に品揃えを増やしても、このスペースじゃたかが知れてますからね。だったらいっせいい切って展示車を減らし、その分ゆつくり落ち着いて商談できるスペースをつくらせよ」と、狭い店舗のデメリットを感じさせない店にしようと考えたんです」と、水野社長は話す。

この発想は四輪ディーラーがヒント。少ない数の展示車しか置かないが、カタログをフルに使った販売方法、人目を引く展示演出、ゆつたりした商談スペースなど、手本としたところが多いという。



出張サービスや営業で外出がちな社長を、長男・靖久さんと奥さまがカバー。

店内は、展示台数を欲ばらずゆつたりした空間をつくり、お客さまに圧迫感を与えないよう配慮



**YOU SHOP水野/水野賀津朗社長・愛知県西春日井郡**  
 織田信長ゆかりの城下町・清洲町に古くからある、地元密着型のショップ。4年前、裏通りから旧国道22号線沿いへ移転したが、同じ通り沿いのH系2店と競合。長男の靖久さんが店へ入り、スポーツ層の取り込みで苦返りを図る。  
 ●敷地：30坪/店舗16坪（ショールーム12坪、中2階あり）、オープンスペース14坪、サービス工場（通り向かいに別棟で3坪） ●展示台数：店内12台、10台  
 ●販売構成：新聞店を中心としたメイト50%、スクーター40%、スポーツ10%  
 ●サービス資格：YTSダブルスター、'95年をメドにサービス工場を移転、新設し認証取得も予定



せっかく広く取った空間を生かすため、POP類の掲示は少なめに抑える。左上は中2階。いろいろ使い方を試したが、いまはパーツ倉庫。もっと有効な使い方を検討中

## 少数精鋭の展示車は テーマをつくらせて選ぶ

しかし、現在YOU SHOP水野さんの店内にある展示車は合計8台。少なすぎるというデメリットはないのだろうか。

「全車種並べられない以上、10台も30台も大差はないと思うんです。展示してない車種は在庫があればいいけど、それ以外ほとんどカタログで商談するわけですからね。必要だと思う台数があればいいんです」

その分、車種構成には気を使う。スクーターとスポーツ車でそれぞれ1台ずつメインになるニューモデルを決め、例えば今ならスクーターはアプリオを中心にJOGシリーズ、スポーツはTZM50RをメインにTZRシリーズで統一する。

「展示車はただ並べるんじゃなく、核になる

車種に合わせてテーマをつくり、シリーズ展開すれば見栄えもいい。また、台数が少ないから小刻みに入れ替えて変化をつけやすいし、年に2〜3回は配置、店舗まで含めた模様替えをしています」

店頭、店内演出を担当する長男の靖久さんが心がけているのは、若いお客さまを増やすためにもつねに何か「新しい発見」がある。期待感あふれた店であること。

28カ所ある保守契約先や紹介されたお客さまのところにカタログ片手に飛び回り、外交営業に慣れた水野社長と、若々しい感覚でこれらの商売を考える靖久さんがそれぞれ培ってきたノウハウを組み合わせた、個性的な店づくりの好例だといえる。



スクーターコーナーの展示車は、スタンドにちょっとひと工夫。フロントを上げて、見る角度を変えてやるだけでも新鮮な印象を与える

道路に面した部分は、すべて大きなガラス張り。外から見やすいよう展示車はここに沿って並べ、1〜2ヵ月ごとに車種や配列を変える





秋ヶ瀬に集まった50名のライダー、この日6グループに分かれタップリ2時間

の試乗。特に足回りの良さに評価が集中した

## 発売と同時に頂点! TZM50R

**三** ニバイクレースの全国的ブームを作った YSR50から7年、満を持して去る2月26日より発売された新12インチスポーツ『TZM50R』。日常走行での走りの楽しさはもとより、MPI2レースでの必勝パフォーマンスに発売前から多くの期待が寄せられていましたが、発売と同時に開催された月刊モトチャンプ誌主催による2つのイベントで、見事その期待に応えました。

まず発売日の2月26日(土)、埼玉県浦和市にあるサーキット秋ヶ瀬を会場に行なわれたモトチャンプ誌読者試乗会には、都内や近県から選ばれた50名のMPI2、SPI2レースファンが参集。群を抜くパワー感と卓越の操作性を体験し、高い評価を集めました。

また翌22日(日)には静岡県の『つま恋』で'94モトチャンプカップ耐久シリーズが行なわれ、無改造クラスのS5Fクラスの3時間耐久レースで出走18台中、3台参加のTZM50Rが後続に3ラップ差をつけ1、2、3位を独占。その圧倒的な走りに会場からは大きな歓声が沸きあがりました。

モトチャンプ誌編集部 茶位 優さんは「モーターショーで発表されて以来、読者の期待は大いに高まっていますが、今回の両イベントでの結果はその期待に120%の形で応えたと思います。TZM50Rの登場で、今後のミニバイクレースが増々おもしろくなると思いますよ」と語ってくださいました。



読者試乗会の先導役を務めたのは、ミニバイク出身の1Aライダー島正人選手。YEC製レース用キットパーツを組み込んだテレコールカラーのTZM50Rで、参加者たちを先導した



TZM50R同士の激しいバトルの末、3時間耐久レースの優勝を手にしたのは、底辺からのレース普及を目指して活動中の平忠彦氏率いるタイラレーシングファミリーの山下政弘、明希の兄弟選手

